



# あかいだより

児童発達支援事業所あかり  
鹿屋市笠之原町 45 番 52 号-4  
☎ 0994-45-5711

【Mail】

[children-akari@kanoya-choujuen.jp](mailto:children-akari@kanoya-choujuen.jp)

作成担当: 境・金中

令和4年11月活動計画					
月	火	水	木	金	土
	1日	2日	3日	4日	5日
そら	はな	にじ	ほし	ゆめ	<b>ゆき</b> ★コスモス鑑賞 (交通ルールを守って歩こう) <b>【申し込み制・先着順】</b> 洗濯ばさみ遊び (対象:年少以下) 振り替え利用枠
★運動あそび 					
うみ	つき	ひかり	たいよう	かぜ	
★コスモス鑑賞 (交通ルールを守って歩こう) 					<b>【申し込み制・先着順】</b> ★手作り砂遊び (対象:年少以下) 振り替え利用枠
7日	8日	9日	10日	11日	
そら	はな	にじ	ほし	ゆめ	
★お散歩 					<b>【申し込み制・先着順】</b> ★手作り砂遊び (対象:年少以下) 振り替え利用枠
うみ	つき	ひかり	たいよう	かぜ	
製作あそび (かわいいハリネズミを作ろう) 					
14日	15日	16日	17日	18日	19日
そら	はな	にじ	ほし	ゆめ	<b>ゆき</b> お買い物 (あかりの駄菓子屋さん) <b>【申し込み制・先着順】</b> アイロンビーズ (対象:年中・年長) 振り替え利用枠
★スタンプあそび 					
うみ	つき	ひかり	たいよう	かぜ	
お買い物 (あかりの駄菓子屋さん) 					
21日	22日	23日	24日	25日	26日
そら	はな	にじ	ほし	ゆめ	<b>ゆき</b> ★大豆あそび <b>【申し込み制・先着順】</b> ★クッキング (スイートポテト作り) (対象:年中・年長) 振り替え利用枠
段ボールあそび 					
うみ	つき	ひかり	たいよう	かぜ	
★大豆あそび 					
28日	29日	30日	準備物のお願い ★…汚れてもいい服で登園。 着替え持参 ★…帽子・汚れてもいい服で登園。 着替え持参 ★…エプロン・マスク・三角巾持参 ※毎回持参→タオル・シール帳 衣類を入れるビニール袋		
そら	はな	にじ			
★大豆遊び 					
うみ	つき	ひかり			
★運動・ゲーム(戸外) 					



インスタで活動の様子投稿しています。

よろしければ、ご覧ください、(^.^)右の QR コードをスキャン



KANOYA.CHOUJUN

## 防災訓練



# 避難訓練しました♪



皆さんは、地震速報が携帯で鳴った時、地震が発生した時、どんな行動をとっていますか？

台風などの風水害はある程度事前に情報が分かるので、避難をする、安全な場所で過ごすなどの対応がしやすいですが、地震はとつぜんきます!!

10月10日～15日までの1週間、午前・午後のグループとも、地震にあった時の身の守り方を子どもたちと一緒に学び、安全な芝生広場まで避難をする練習をしました。

いつも、お話をよくするお友だちも、『お口はちゃっく』のお約束をまもり、職員の言うことをよく聞いて、逃げることができました。

実際に来ると、とても恐怖を感じる地震ですが、日頃からどのようにすれば良いのか、確認をしておくこと、実際に動いてみることはとても大切です。

ご家庭でも、お子様に『あおにんじのお約束』のこと、折に触れてお話してみてくださいね。

じしんのときは  
**あおにんじ**  
のおやくそく

**あ** たまをかくす

だんごむしのぼーず

**お** くちはちゃっく

**にんじ**  
あるきて

## ～お子様への話し方や関わり方について～

今回は、お子様への日々の声のかけ方や指示の出し方について、2つお話をしたいと思います。



### 1. 声かけは肯定的な表現で

☞これはいったいどういうことでしょうか？私たちはついつい、子どもの行動を見て「○○してはだめ!!」

「○○してはいけません!」と言ってしまいがちです。

「走ったらだめ!!」「手を洗わないと、おやつをあげないよ!!」などなど…。

例えば、車がたくさんある駐車場などで、走り出してしまった際には、「走ったらだめ!!」と伝えなければいけない場面もあります。どうしても、お子様自身に危険が及ぶ時などは一概には言えないですが…。

日頃のお子様との会話の中で、肯定的な言葉かけをすることを心がけてみませんか？

例「走ったらいけません」☞「歩きます」

「手を洗わないとおやつはあげません」☞「手をあらって、おやつをたべます。」

肯定的な表現は、とるべき行動が明確にわかりやすいとされています。

『走ったらだめ!』にはふたつの意味、「走る」と「だめ」が含まれており、「歩きます」はひとつの行動の意味しかありませんね。

また、いつもいつも「だめ」や「いけない」と言われるが故に、お子様自身の自己評価を不必要に下げることが防ぎます。⇒自分がダメと言われていると思うようになり、自己肯定感の低下につながるかもしれません。

伝えたことができた時には、できて当然と思わず、その行動をほめてあげてくださいね。「走らないで歩けたね。かっこいいね。やった～(ハイタッチなどで)」

お時間ある時にでも、肯定的な言葉ではどのように言えるのかな…など考えてみてもいいかもしれませんね。



### 2. できるだけ具体的に

☞私もよく使っていますが…。「きちんと」「あと少し」「きれいに」「そろそろ」など、私たちの中では、イメージが付きやすくても、発達に特性のあるお子様だけでなく、小さなお子様にはこのような表現は理解しにくいことがあります。

「きちんと片付けてね」⇒「この箱に入れます」などと、片付けの方法を明確にしたり、「あと少し」⇒「ピピピになったらね」「あと○○回で終わろうね」「(数字・時間が分かるお子様は)あと○○分ね。時計の長い針が○○にきたらおしまいね」と。あいまいな表現ではなく、できるだけ具体的に伝えるようにします。そうすることで、見通しが立ちやすくなります。また、必要であれば、その次に何をするのか…なども分かりやすく(言葉だけではなく・視覚的に伝えることが有効な時があります)伝えるといいかもしれませんね。